

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	経済と経営（会計入門）				学期	曜日	校時
英語名	Economics and Business (Introduction to Accounting)						
担当 教員名	上野 清貴	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期 月曜日	1校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>会社の経営状況を最も把握できるのが会計であり、会計の入口が簿記である。この授業は簿記の初歩を理解することを目的としており、これによって会社の状況を把握することを目的としている。授業の方法として、簿記の入門的なテキストを選定し、それに沿って授業を進めていく。そして、最終的に会社の重要な計算書である損益計算書と貸借対照表の作成方法を説明する。</p>							
テキスト、教材等							
加古宜士・穂山幹夫監修『段階式 日商簿記3級』税務経理協会							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	最終試験（80%）、小テスト（10%）および授業への参加状況（10%）の割合で成績の評価を総合的に行う。						
授業計画							
<p>第1回 オリエンテーション 第2回 簿記の意味・目的・種類 第3回 簿記の基本概念（簿記の要素、資産・負債・資本、貸借対照表） 第4回 簿記の基本概念（収益・費用、収益・費用の発生と純損益の計算、損益計算書） 第5回 取引と勘定記入（取引、勘定、取引の結合関係） 第6回 仕訳と転記 第7回 仕訳帳 第8回 総勘定元帳 第9回 試算表 第10回 清算表 第11回 決算（決算の意味、決算本手続き） 第12回 財務諸表の作成（損益計算書と貸借対照表の作成） 第13回 勘定科目の説明（現金・預金、商品、売掛金と買掛金、その他の債権・債務） 第14回 勘定科目の説明（手形、貸倒損失、有価証券、固定資産、費用・収益、資本と税金） 第15回 定期試験日</p>							
<p>オフィスアワー（質問受付時間）：授業終了後 教室</p>							